

薄く軽く、そのうえ携帯性にも優れた、
高性能ビジネス・ノートPC

IBM

ThinkPad® T22



ThinkPad

パフォーマンスと携帯性を
徹底的に追求した、
最新CPU搭載の大画面モバイルPC

優れた高機能とユーザビリティにはいっさい妥協することなく、軽さ、薄さを追求するとどうなるか—その答えが、ThinkPad T22です。CPUには、最新のモバイルPentium® III 800/900MHzを搭載。8倍速DVD-ROM、または24倍速CD-ROMドライブと、13.3/14.1型の大画面ディスプレイを装備。しかもこのCAD、グラフィックスにも対応した高い処理能力をもつ、デスクトップと同等スペックを、約2.3~2.5kgの軽量ボディに収めた、トラベラー必須の新世代ビジネス・モバイルです。

IBMがお薦めする、ビジネスのための信頼性と
使いやすさを両立させた
Windows® 2000 Professional搭載。

Windows 98 Second Edition搭載モデルもご用意しています。

2001-5月版



@business

CPU

モバイル Pentium III -
800MHz SpeedStep™テクノロジー
900MHz SpeedStepテクノロジー

メモリー

標準 128MB
最大 512MB

表示

13.3/14.1型
TFTカラーLCD

CD-ROM
最大24倍速
DVD-ROM
最大8倍速

HDD
10/20/32GB

ネットワーク
Wake on LAN®対応
10/100 Base-T

モデム
56Kbps (V.90対応)

デスクトップ機並みの高性能に高解像度ディスプレイ、薄さ、軽さを

“モビリティ”のためには薄く、軽くあるべきだが、“使いやすさ”を実現するためにはある程度のボディ・サイズが必要……。

この相反する条件の、どちらにも妥協することなく生み出されたモバイルPCがThinkPad T22。

CADユーザーやグラフィックス・ユーザーの要望にも応える高い処理能力、薄さ33.1mm、重量約2.3～2.5kgのスリム&ライトな筐体に、最新の高速CPU、13.3/14.1型の高解像度・大型ディスプレイや優れたユーザビリティ、さらには3時間以上の使用に堪える長寿命バッテリーを搭載しました。持ち運びのできる高性能、ThinkPad T22です。



ThinkPad T22 は優れたエネルギー消費効率の実現、国際エナジースタープログラムの基準を満足している省エネルギーを実現、プラスチックに材料名の表示を行う等リサイクルを考慮した設計をしています。またACアダプターの特機消費電力を0.56W以下（従来は2W-3W）まで削減、お客様にはHDDや拡張ベイ/バスMini-PCI アダプターなどのアップグレードを可能にすることによってシステムの長寿命を考慮しています。それ以外にマニュアルのオンライン化により、マニュアルのページ数を約70ページ（従来は約300ページ）にまで削減、紙マニュアルは古紙配合率70%以上のリサイクル紙（古紙配合率は各マニュアルに記載されています）を使用し、梱包箱は再生紙素材に100%再生ダンボールおよび紙製緩衝材を使用しています。



高性能、高解像度LCD、大容量HDDを携帯性に優れたボディに凝縮

ThinkPad T22は、CPUに、高速なIntel® モバイルPentium III 800/900MHz SpeedStep™ テクノロジーを採用。AC電源/内蔵バッテリーの違いに応じて処理速度や電圧が変化し、モバイル時の、より長時間のオペレーションを可能にします。またディスプレイには、明るく見やすい13.3/14.1型のTFT液晶ディスプレイを搭載。中でも2647-6EJ/AEJモデルには、1,400×1,050ドットの表示が可能なSXGA+の

高解像度ディスプレイを採用。業界最高レベルの豊かな表示性能を実現しています。ハードディスクは、それぞれ10/20/32GBの大容量タイプを搭載。さらに、8倍速DVD、または24倍速CD-ROMドライブを搭載し、本格的なビジネスPCとしての高性能を、軽くて丈夫なチタン複合素材による33.1mmの薄型ボディに凝縮しました。

リーダーシップ・デザイン

各タイプのThinkPadの間で、セカンドHDDなどの多彩な周辺機器を共用することができる「ウルトラベイ2000」を装備。周辺機器の調達/管理の手間やコストが削減できるほか、オフィス・ワークの効率化にも大きく貢献する、先進のリーダーシップ・デザインを実現しています。さらに、ThinkPad T22には、先進機能、ウルトラポートを装備。すでに発売されている「ウルトラポート・カメラII」や「ウルトラポート・コンパクトフラッシュ・リーダー」をはじめ、今後、続々と多彩なオプション機器をサポートしていく予定です。

ウルトラベイ2000に装着可能なデバイス

24X-10X CD-ROM
ウルトラベイ2000ドライブ (05K9233)

8X/4X/24X CD-RW
ウルトラベイ2000ドライブ (08K9569)

8倍速 DVD
ウルトラベイ2000ドライブ (27L3448)

ウルトラベイ2000セカンドHDDアダプター (08K6068)

10GBディスク・バック (08K9510)

20GBディスク・バック (27L3439)

32GBディスク・バック (08K9511)

ウルトラベイ2000 Li-Ionバッテリー (02K6646)

※付属のFDDはウルトラベイ2000に装着して使用してください。



備えたモバイル・マシン

使いやすいThinkPad

ThinkPad T22には、使いやすさのための工夫や機能がさまざまに備わっています。その主なものをご紹介します。

【ThinkPadボタン】

キーボードの最上段部に設置された「ThinkPadボタン」を押すと「Access ThinkPad」が起動。各種の機能や操作方法などについて、動画などを使って細かくご説明する「ThinkPad Assistant」を参照したり、ワンクリックでIBMのWebページにアクセスして、さまざまな情報を入手したりすることができます（事前にインターネットに接続している場合）。

※マシンが起動できないなどのトラブル時に参照するマニュアルは、別途同梱されています。

【イージー・オープン・カバー】

片手でカバーの開閉が簡単にできる「イージー・オープン・カバー」を採用。細かな使い勝手の部分にも、ThinkPadならではの、人に優しい工夫を盛り込みました。

【ボリューム・ボタン】

ThinkPadボタンの右には音量の上下やミュート(消音)が指先ひとつで行える音量調節キーを配置。さらにその横には、マシンの状況などを示す各種アイコンや電源スイッチが配置されています。

【トラックポイント】

もちろん、キーボードの中央にはThinkPadの“象徴”、トラックポイントを装備。従来のThinkPad同様の優れたユーザビリティを継承しているだけでなく、よりいっそう操作しやすく、長時間使っても疲れにくいよう、改良が加えられています。

【プレゼンテーション・ディレクター】

ほとんどのLCDプロジェクターが適切に使えるよう、設定が手軽に行える「プレゼンテーション・ディレクター」を標準装備。“ビジネス・ノート”としての優れた実用性を示す機能のひとつです。

【eフラッシュ機能】

eフラッシュとはBIOSの更新にディスク・ドライブを必要としない新しい機能。Webから最新のBIOSをダウンロードして実行するだけで、今までのようにディスクに格納する必要もなく、素早く手軽に更新終了。いつでも最適状態でマシンを使うことができます。

ThinkPadダウンロード <http://www.ibm.com/jp/pccsvc/thinkpad.html>

Network Ready

ThinkPad T22は、LAN接続に対応する10/100Base-T Mini PCIアダプター(56Kモデム付き)を標準装着。ケーブルを差し込むだけで手軽にネットワークを利用することができます。しかも高速モデム機能はワールドワイド※対応ですから、海外出張時でもインターネットに接続することが可能です。

※モデム対応国についての最新情報は、ThinkPadらんどをご参照ください。

<http://www.ibm.com/jp/pc/thinkpad/>

Disk to Disk 採用

ハードディスクをリカバリーする時は、Recovery CDからではなく、ハードディスクからのリカバリーが可能なDisk to Diskを採用。CD-ROMドライブがなくても、簡単に素早いリカバリーが可能になりました。

※リカバリーをされますと選択したOSのライセンスのみが有効になります。

※この機能はハードディスクを交換、またはアップグレードをした場合には付随しません。

TCO削減に貢献する多彩なソリューションに対応します

LAN/モデムの両方に対応するMini PCI Comboカードを標準で装備したThinkPad T22には、TCO削減ソリューションも多数搭載。ネットワークを介して、効果的な管理やコスト削減を実現することが可能です。

Wake on LAN®

Wake on LANは、ThinkPadを電源とネットワークコネクタに接続しておけば、電源がoffになっていても、遠隔地から立ち上げることができる機能です。LCCMなどとの組み合わせにより、システムのセット・アップやBIOSの更新などを、離れた場所から実行することができます。

UMS (Universal Manageability Service)

業界各社のシステム管理ツールへの対応を可能にするクライアント上のソフトウェアで、システムをより便利にリモート管理できるようになります。また、アプリケーションにシステム情報を受け渡すための標準インターフェイスCIM(Common Information Model)をサポート。LAN経由でAsset IDを利用するためのEEPROMを搭載し、ユーザー・データの記録/管理を行うことも可能です。

LCCM (LANClient Control Manager™)

ネットワークを通して、クライアントPCに自動的にOSやソフトウェアをダウンロードする機能。夜間などに自動的に導入するよう設定することも可能で、これによりシステム管理者の負担を大幅に軽減することが可能です。

Options by IBM



IBM 高速ワイヤレスLAN
アクセスポイント500 (09N9906)
IBM 高速ワイヤレスLAN
PCカード128 (09N9904)

面倒な配線の手間をばき手軽にLANに接続することが可能となります。アクセスポイントにはアクセスポイント用のPCカードが1枚付属しています。



IBM ウルトラポータブル・
プロジェクター (0037A01)

1000ルーメンの高輝度で、XGA対応。画質に定評のあるDLP™(デジタル・ライト・プロセッシング)方式を採用し、重さ2.18kgのモバイル・ユース対応プロジェクター。



ThinkPad ドック
(263110J)

ケーブルマネジメントに加えてウルトラベイ2000、PCカード等、機能拡張を持ったドック



ThinkPad ポート・
リプリケーター (02K8667)

ケーブルやオプションをポートリプリケーターにつないでおけばThinkPadはワンタッチで着脱できるモバイルの必須オプション



ウルトラポート・カメラII
(04P6135)

パネル上部についた、将来性抜群のインターフェイス。ウルトラポートカメラII装着でビデオ会議も可能。

ThinkPad T22

■ システム装置仕様

モデル		ThinkPad T22					
		2647-3EJ	2647-7EJ	2647-4EJ	2647-8EJ	2647-6EJ	2647-AEJ
プロセッサー		モバイル Pentium® III-800 MHz SpeedStep® テクノロジ対応		モバイル Pentium III-900 MHz SpeedStep テクノロジ対応		モバイル Pentium III-900MHz SpeedStep テクノロジ対応	
		256KB二次キャッシュ (CPUに内蔵)					
チップ・セット		440BX + PIIX4M					
主記憶(RAM)容量	標準	128MB (PC-100 SDRAM)					
	最大	512MB					
メモリー・スロット(空) ※1		2(1)					
ビデオ・サブシステム		Savage IX8+ (AGP接続)					
ビデオRAM		8MB					
補助記憶装置	拡張ベイデバイス※2	最大24倍速CD-ROMドライブ (出荷時にはウルトラバレイ2000に内蔵)		最大8倍速DVD-ROMドライブ (24倍速CD-ROMドライブとしても使用可能) (出荷時にウルトラバレイ2000に内蔵)			
	ディスク・ドライブ ※3	3.5型 (1.44MB/1.2MB/720KB) (出荷時に付属。使用時はウルトラバレイ2000に内蔵)					
	ハードディスク ※4	10GB		20GB		32GB	
インターフェース (ポート) ※5		シリアル(9ピン)、パラレル、ディスプレイ、マイクロフォン・ジャック、ライン入力、TV 出力ポート (S端子)、ヘッドフォン・ジャック、マウス/キーボード共通ポート、USB、RJ11(モデム)、RJ45(LAN)、拡張バスコネクタ、ウルトラポート					
赤外線通信 ※6		最高 4 Mbps (IrDA V1.1準拠)					
PCカード・スロット		Type III×1、Type II/⅓×2、CardBus/ZVポート対応 ※7					
オーディオ		マイクロフォン/ステレオスピーカー、Sound Blaster Pro互換					
内蔵モデム(データ速度/FAX速度) ※8		V.90 対応 (56Kbps/14.4Kbps)					
ネットワーク機能		10/100 Base-T Ethernet (Wake on LAN 機能)					
ディスプレイ ※9		13.3型TFT液晶 (1,024×768 ドット、1,677万色)		14.1型TFT液晶 (1,024×768 ドット、1,677万色)		14.1型TFT液晶 (1,400×1,050ドット、65,536色)	
	外部ディスプレイ接続時※10			1,600×1,200ドット、65,536色		(1,400×1,050ドット、1,677万色)	
キーボード		89キー+Fnキー、JISひらがな配列、拡張版TrackPoint®、キーボード・ライト、ThinkPadボタン、ポリウムボタン					
寸法 (W)×(D)×(H)		304×250×33.1mm					
質量(バッテリー・バック、ベイデバイス含)		2.36 kg		2.42 kg		2.53 kg	
消費電力		72W (最大)					
エネルギー消費効率 ※11		S区分 0.00077		S区分 0.00065			
電源	ACアダプター ※12	AC100-240V(50/60Hz)					
	質量	ACアダプター本体：334g、コード：60g					
	バッテリー・バック ※13	Li-Ion					
	使用時間	3.5 時間		3.2 時間			
	充電時間	2.1時間(パワーオフ/サスペンド)、2.5時間(使用時)					
初期導入済OS ※14		Windows 98 Second Edition	Windows 2000 Professional	Windows 98 Second Edition	Windows 2000 Professional	Windows 98 Second Edition	Windows 2000 Professional
稼働OS		Windows 95、Windows 98 Second Edition、Windows NT® V4.0 WorkStation、Windows 2000 Professional、OS/2 Warp® V4.0					
主な付属品		バッテリー・バック、ACアダプター、電源コード、マニュアル、TrackPoint用予備キャップ、電話ケーブル、FDD					
		ロータススーパーオフィス2000 (ライセンスのみ) ※15					
国際保証の有無		あり ※16					
保証期間		1年					

- ※1 2つあるメモリー・スロットのうち、1つは128MBメモリー・モジュールを装着済みです。最大まで拡張される場合には、標準装着のメモリー・モジュールを取り外し、オプションの256MBメモリー・モジュールを2枚装着する必要があります。100MHzのメモリーしか使えません。
- ※2 ウルトラバレイ2000 デバイスのうち、いずれかひとつのみ使用可能です。出荷時はCD-ROM/DVD-ROMドライブが内蔵されています。
- ※3 1.2MBフォーマットのディスクを使用される場合は別途ドライバの導入が必要で、Windows2000の1.2MBのドライバ(バレーは、ThinkPadダウンロード(http://www.ibm.com/jp/pccsvc/thinkpad.html)よりダウンロードしてください。FDDドライブを外付けで使用する場合は、別途オプションで提供されているFDD外付けケーブル・キット(27L0524)でパラレルポートに接続できます。
- ※4 ハードディスクはFAT32でドライブ1つのパーティションに区切られています。ディスク容量は1GB=1,000の3Byte換算値であり、1GB=1,024の3Byte換算の場合とは表記上同様でも実際の容量は小さくなります。
- ※5 接続できるすべての機器の動作を保証するものではありません。
- ※6 シャーモード(ASK)、HPモードはサポートしていません。
- ※7 CardBus対応のPCカードすべての動作を保証するものではありません。またZVポートは上いすれかのスロットでのみ使用可能です。Windows NT/OS2ではサポートされていません。
- ※8 T/U/T V.90および K6400の受信データの速度は最大56Kbpsで送信については33.6 Kbpsになります。また、最大速度はアプリケーションの設定、回線の状況によって使えない場合があります。一般アナログ公衆回線以外(PBX等のデジタル電話システム)では使用できません。
- ※9 液晶ディスプレイは高精度な技術を使用して200万個以上の画素からつくられていますが、一部に常時点灯あるいは点灯しない画素が存在することがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。また、より低い解像度(例 VGA 640 x 480ドットなど)を表示するアプリケーションで使用する場合、画面イメージが小さく表示されることがあります。また最大発色数は26万色表示ディスプレイをデザイン/解像度で実現しました。
- ※10 接続するディスプレイによっては表示できない場合があります。
- ※11 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める理論性能値で除したものです。
- ※12 日本国内ではAC100V電源でご利用ください (ACコードは100V用が付属します)。
- ※13 バッテリー・バックを交換するときには電源を切るか、ACアダプターを接続する必要があります。また、使用時間/充電時間はご利用状況によって異なります。
- ※14 システムのリカバリには、ハードディスクからのリカバリが可能でDisk to Diskを採用しています。リカバリCDの提供はしておりません。モデル別/Windows 98 Second Edition、またはWindows 2000 Professional/NT 4.0 WorkStationの Disk to Diskによるリカバリが可能です。Windows 2000初期導入モデルの場合には、最初のセットアップ時にどちらかを選んで利用していただけます (Choose & Recovery)。またリカバリをされずと、選択したOSのライセンスのみが有効になります。たとえばWindows 2000初期導入モデルにWindows NTでリカバリをされずと、Windows 2000のライセンスは失効し、Windows NTのライセンスのみ有効になります。再びWindows 2000を使用される場合には、別途ライセンスを購入する必要があります。
- ※15 ライセンスの付属しています。CDを必要とする場合は、ロータス・ストアで実費で購入できます。詳しくは同梱の説明書を参照ください。
- ※16 PCIハブウェア国際保証のサービス提供は本製品が販売されている国に限定されます。

お問い合わせ先:WSオフィス TEL 046-273-7598 (月～金 10:00～12:00、13:00～17:00) FAX 046-273-7597 (24 時間受付)

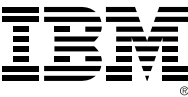
■ 初期導入済/同梱ソフトウェア

			Windows 98	Windows 2000
インターネット	インターネット・ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 5.5	●	●
	Eメール	Outlook® Express	●	●
	ワープロ・表計算	ロータススーパーオフィス2000	△	△
ワープロ・表計算	PDFファイル・ビューワー	Acrobat Reader 4.0 日本語版	▲	▲
	ヘルプ	ThinkPad Assistant	●	●
	プレゼンテーションの設定	プレゼンテーション・ディレクター	●	●
マルチメディア	省電力	バッテリー・マキシマイザー	●	●
	DVDプレイヤー	ThinkPad DVD-Video Player	●※	●※
	オンライン・ヘルプ	Access ThinkPad	●	●
その他	システム設定	Config Safe	●	●
	システム診断	PC Doctor for Windows	●	●

- : プリインストールされています。▲: ハードディスクにあらかじめ導入されていますが、セットアップが必要です。
△: ライセンスのみが付属していますので、製品は別途購入する必要があります。
○: ロータスストア <http://store.lotus.co.jp/>
ソフトウェア製品はそれぞれ各社の使用条件が適用されます。
※ 3EJ/7EJは除く

IBM PC製品・サービスの詳細情報・価格情報等については、 IBM PCホームページ http://www.ibm.com/jp/pc/ IBM FAXサービス (044-200-8600) をご利用ください。	
お問い合わせは、IBMビジネス・パートナー、製品販売店、弊社営業担当員 または、ダイヤル IBM (☎0120-04-1992)へ。 受付時間: 月～金 9:00～18:00 (祝日、12/30～1/3を除く) 携帯電話でおかけのお客様は下記の電話番号をご利用ください。 ダイヤル IBM 044-221-1522 (この場合、通話料金はお客様の負担となります)	

IBM、e-businessロゴ、ThinkPad、TrackPoint、Wake on LAN、LANCient Control Manager、OS/2 WARP、Alert on LANは、IBM Corporationの商標。Microsoft、Outlook、Windows、Windows NTおよびWindowsロゴは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標。Intel、Pentium、SpeedStepは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標。Lotusは、Lotus Development Corporationの商標。他の会社名、製品名およびサービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標。



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12
05-01 Printed in Japan

■ 主なオプション

ID#	製品名	T22
メモリー		
20L0254	64MB メモリー・モジュール (PC-100 SDRAM)	○
20L0255	128MB メモリー・モジュール (PC-100 SDRAM)	○
33L3069	256MB メモリー・モジュール (PC-100 SDRAM)	○
バッテリー・ACアダプター		
02K0700	ThinkPad 72W ACアダプター	○
02K0719	ThinkPad Li-Ion/NIMHマルチバッテリー・チャージャー	○
02K0649	ThinkPad Tシリーズ Li-Ionバッテリー	○
02K0646	ThinkPad ウルトラバレイ2000 Li-Ionバッテリー	○※1
10K3020	エアライン・アダプター	○※2
オプション・ストレージ		
08K5669	ThinkPad 8X/4X/24X CD-RW ウルトラバレイ2000ドライブ	○
20L3448	8X/2X DVD ウルトラバレイ2000ドライブ	○※1
05K9233	24X-10X CD-ROM ウルトラバレイ2000ドライブ	○
00N8253	ThinkPad Zip 250MB ウルトラバレイ2000ドライブ	○
27L3451	2X SuperDisk(LS120)ウルトラバレイ2000ドライブ	○
08K6068	ThinkPad ウルトラバレイ2000 セカンドHDDアダプター	○
08K9510	10GB ディスクバック	○※3
27L3439	20GB ディスクバック	○※3
08K9511	32GB ディスクバック	○※3
19K4488	ポータブル デバイス ベイ2000	○
09N4194	1GB Microdrive	○
08K9603	ThinkPad リムーバブル・ディスク・ドライブ	○
19K4513	8MB USBメモリー・キー	○※4
アクセサリ		
19K5679	IEEE1394 CardBusカード	○
04P6135	ウルトラポート・カメラII	○※5
19K4510	ウルトラポート・コンパクトフラッシュ・リーダー	○
14P6458	HardKey/BL Ver.1.1	○※6
27L0524	FDD外付けケーブル・キット	○※7
0037A01	IBM ウルトラポート・プロジェクター	○
33L3434	プロジェクター替え用ランプ	—
ドッキング・ステーション・ポードリカレーター		
263110J	ThinkPadドック	○
02K8667	ThinkPadポート・リプリケーター	○
LAN/ワイヤレス・オプション		
06P3801	Intel PRO/100 SP モバイル・コンボ・アダプター	○
09N9906	IBM高速ワイヤレスLAN アクセスポイント 500	○
09N9904	IBM高速ワイヤレスLAN PCカード 128	○※8
09N9812	Bluetooth PCカード	○

- ※1 ポータブル デバイス・ベイ2000ではサポートされません。
- ※2 車内と機内でポートドックを使用するためのアダプターです。座席にDC電源を備えた航空機内で使用することができます。対応航空会社につきましては、「ThinkPadらんど」のオプション製品紹介ページでご案内しております。車内で使用する場合は、付属のアダプターを使用し、シガー・ライター・ソケットからの電源供給が可能です。
- ※3 セカンドHDDとして使うには、ThinkPadウルトラバレイ2000 セカンドHDDアダプターが必要です。
- ※4 Tシリーズでお使いになる場合は、机やテーブルの置きメモリー・キーがつかえてUSBコネクタをいれる場合があります。
- ※5 ウルトラポート接続のほか、標準外付けケーブルで、USB外付け接続が可能です。
- ※6 他社製造周辺機器:日本アイ・ビー・エム(株)取り扱いの他社製品です。
- ※7 パラレルポート接続で使用します。プリンターと同時に使用はできません。
- ※8 ネットワークに接続する場合は、アクセスポイントが必要です。

このカタログには全てのオプションを掲載していません。オプションの詳細はホームページをご覧ください。

ThinkPadらんど <http://www.ibm.com/jp/pc/thinkpad/>
ThinkPadダウンロード <http://www.ibm.com/jp/pccsvc/thinkpad.html>



'01-5月版

- このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。●表示画面および印刷情報の出力例のうち、特に断わり書きのない出力例のデータ部分は全て架空のもので、●画面にはめ込み合成で実際の表示とは異なります。●このカタログの情報は2001年5月現在のものです。●製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。●当カタログ記載の製品にプリンストンあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。

